

3 交通事故の防止

◇課題◇ 交通事故を防止するために、危険予測をすることと地域の環境整備を知ろう。

Step 1

教科書 P 6 2 ~ P 6 3 を読む。

- ① わからないことや疑問に思ったことは学習ノートのノート欄に書き残しておこう。
- ② 教科書 P 6 2 の資料①で危険予測のポイントを確認する。
- ③ 教科書 P 6 3 の資料③で安全装備について確認する。

Step 2

教科書 P 6 3 の資料②③の交通環境の整備例を理解する。

- ① 教科書 P 6 3 資料②の交通環境の整備の 3 つの例を、資料ノートの note 欄に分かりやすくまとめよう。
- ② ①でまとめた 3 つの交通環境の整備を、川口市で見かけたことがある場合、場所を付け加えて書こう。

Step 3

資料ノート P 6 のウォームアップを行い、場面絵から予想される事故の状況とその理由を考える。

- ① A~D の中から選択して、箇条書きで書いていく。
- ② 考えがまとまらないときには、家族の意見も聞いてみよう。

Step 4

学習のまとめ・今回のまとめをする

- ① 資料ノート P 6 の 1、「危険予測をした行動について、正しいものには○を、誤っているものには×を付けよう。」を、教科書を参考にしながらやってみよう。
- ② 資料ノート P 6 の 2、「安全な環境や安全装備について、正しい物を選び、線で結ぼう。」を、教科書を参考にしながらやってみよう。
- ③ 答え合わせをする。（間違えは消さずに赤で直す。）
- ④ 資料ノート P 6 の「学んだことを生活に生かそう！」に今後気をつけていきたいことを記入する。

〈まとめ〉

車道をジグザグにし、歩道を広くした道路を _____ と言い、自動車と自転車が別の場所を通るようにしたレーンを _____ と言う。最高速度を時速 30 km に規制するゾーンを _____ と言う。このような整備は「交通バリアフリー法」に基づいて進められている。